

平成25年度

# 「学生によるオレンジリボン運動」 広島国際大学 実施報告書



実施主体 医療福祉学科 医療福祉学専攻・保育学専攻 1・3年生有志  
実施内容 平成25年11月26日の大学祭にて啓発活動

## ①事前に取り組んだ内容

『子ども虐待について』『子ども虐待の現状』『広島県の子ども虐待の現状』『通告義務について』『子ども虐待を減らすために』以上の点について、学習やグループワークを行った。また、学習した結果をポスターにした。

## ②実施期間に取り組んだ具体的内容

1. ポスターを作成し、大学祭にて掲示
2. 大学祭でオレンジリボン等の配布
3. 11月の児童虐待防止推進月間に1週間、毎日お昼休みに校内放送を実施。  
校内放送の内容は、『子ども虐待とは』『子ども虐待の現状』『通告義務について』『事例紹介』『今私たちにできること』をテーマに行った。

## ③「オレンジリボン運動」を終えての感想等

- ・まず、オレンジリボンは『子ども虐待防止』を意味していることを幅広く、知ってもらえた。
- ・児童福祉法第25条により、通告義務があることを知ってもらえた。また、しっかりと伝えることができた。
- ・私たちにもできることがあるのだと分かった。
- ・『虐待のサイン』を私たちも知ることができた。
- ・虐待死をした子どもの人数が多いことを知った。そして、自分たちにできることをみんなで考える、良いきっかけとなった。

